

慶應義塾に在籍する教職員、大学生、大学院生の健康診断、結核 検診の結果を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 保健管理センター 職名 専任講師
氏名 西村 知泰
連絡先電話番号 03-5363-3634

実務責任者 所属 保健管理センター 職名 専任講師
氏名 西村 知泰
連絡先電話番号 03-5363-3634

このたび慶應義塾大学保健管理センターでは、慶應義塾に在籍する教職員、大学生、大学院生の健康診断、結核検診の結果を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、教職員、大学生、大学院生への新たな負担は一切ありません。また教職員、大学生、大学院生のプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦2000年1月1日より2025年12月31日までの間に、慶應義塾に在籍し、健康診断、結核検診(インターフェロン γ 遊離試験(IGRA)を用いた結核感染スクリーニングを含む)を受検した教職員、大学生、大学院生の方

2 研究課題名

承認番号 20180041

研究課題名 慶應義塾の教職員、学生における結核感染リスクの評価

3 研究実施機関

慶應義塾大学保健管理センター、慶應義塾大学医学部感染制御センター

4 本研究の意義、目的、方法

2016年の日本の新登録結核患者数(1年間に新規に結核患者として登録された人数)は17,625人、結核罹患率(人口10万人当たり1年間で結核を発症した人数)は13.9であり、日本は結核低蔓延国の基準(結核罹患率が10未満)にまだ到達しておらず、日本において結核は決して過去の病気とは言えません。結核は空気感染するため、多数の学生や患者さんが同じ空間を共有する学校や病院で、

集団感染を引き起こす可能性が高い感染症です。よって、学校や病院における結核対策は重要です。

わが国の学校や病院における有効な結核対策を検討する上で、まず現在の学校や病院における結核や潜在性結核感染症の罹患率を把握することは重要です。そこで、教育機関であり、医療機関も有する慶應義塾に在籍する教職員、大学生、大学院生の健康診断、結核検診の結果から、慶應義塾における結核患者数、結核罹患率、結核感染率、潜在性結核感染症患者数、潜在性結核感染症罹患率を算出し、学校や病院における結核感染状況を調査します。

5 協力をお願いする内容

健康診断時の問診票、血液検査(IGRA 検査等)の結果、胸部 X 線検査の結果。結核感染と診断され、保健管理センターまたは慶應義塾大学病院感染症外来で診療を受けられた方の診療情報。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2025年12月31日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う教職員、大学生、大学院生の個人情報、氏名、教職員番号、学籍番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う教職員、大学生、大学院生の結核に関連した定期健康診断、結核検診の結果は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した結核に関連した定期健康診断、結核検診の結果を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は慶應義塾大学保健管理センター、慶應義塾大学医学部感染制御センターのみで管理します。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、医学系研究のための健康診断、結核検診の結果の利用停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

慶應義塾大学保健管理センター

西村 知泰

電話：03-5363-3634

FAX：03-5363-3635

e-mail：tnishimura@keio.jp

以上